

2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月10日

上場会社名 東鉄工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1835 URL <https://www.totetsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前川 忠生

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部経理部長 (氏名) 岩淵 英明

TEL 03-5369-7687

四半期報告書提出予定日 2021年11月10日

配当支払開始予定日

2021年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	45,414	△19.2	1,836	△68.1	2,046	△65.9	1,696	△57.8
2021年3月期第2四半期	56,210	0.9	5,755	35.8	6,004	32.8	4,021	32.2

(注)包括利益 2022年3月期第2四半期 1,800百万円 (△48.2%) 2021年3月期第2四半期 3,476百万円 (21.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	49.29	—
2021年3月期第2四半期	116.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	128,563	96,935	74.3
2021年3月期	141,701	96,754	67.3

(参考)自己資本 2022年3月期第2四半期 95,544百万円 2021年3月期 95,415百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	38.00	—	47.00	85.00
2022年3月期	—	42.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	43.00	85.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	118,100	△11.1	6,600	△52.6	6,800	△52.4	5,000	△48.4	145.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期2Q	36,100,000 株	2021年3月期	36,100,000 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2022年3月期2Q	1,674,585 株	2021年3月期	1,674,585 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期2Q	34,425,415 株	2021年3月期2Q	34,425,415 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
受注高・売上高・繰越高の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は46,812百万円（前年同期比2,797百万円減少）となり、売上高は官公庁工事が増加したものの、民間工事の減少等により45,414百万円（前年同期比10,795百万円減少）となりました。

利益につきましては、売上総利益は5,352百万円（前年同期比3,954百万円減少）、営業利益は1,836百万円（前年同期比3,919百万円減少）、経常利益は2,046百万円（前年同期比3,958百万円減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,696百万円（前年同期比2,325百万円減少）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

(土木事業)

受注高は32,825百万円（前年同期比12.7%減）、売上高は33,137百万円（前年同期比13.5%減）、次期繰越高は53,188百万円となりました。

セグメント利益は1,420百万円（前年同期比62.3%減）となりました。

(建築事業)

受注高は13,986百万円（前年同期比16.5%増）、売上高は8,092百万円（前年同期比38.5%減）、次期繰越高は31,192百万円となりました。

セグメント利益は75百万円（前年同期比94.8%減）となりました。

(その他)

売上高は4,184百万円（前年同期比11.9%減）で、その主なものは鉄道関連製品の製造及び販売収入であります。

セグメント利益は330百万円（前年同期比35.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は128,563百万円（前年度末比13,137百万円減少）となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の減少であります。

負債合計は、31,628百万円（前年度末比13,318百万円減少）となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等の減少であります。

純資産合計は、96,935百万円（前年度末比180百万円増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の動向を踏まえ、2021年5月12日に公表いたしました2022年3月期通期連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表しております「第2四半期累計期間業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	31,694,569	46,010,720
受取手形・完成工事未収入金等	76,008,327	45,225,026
未成工事支出金等	3,443,043	5,784,183
その他	1,361,631	1,263,625
貸倒引当金	△6,740	△7,353
流動資産合計	112,500,833	98,276,203
固定資産		
有形固定資産	15,281,270	16,297,908
無形固定資産	515,203	478,585
投資その他の資産		
投資有価証券	12,067,696	12,131,487
その他	1,760,417	1,794,052
貸倒引当金	△424,364	△414,964
投資その他の資産合計	13,403,749	13,510,575
固定資産合計	29,200,224	30,287,069
資産合計	141,701,057	128,563,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	26,737,609	17,026,954
未払法人税等	2,597,884	840,885
未成工事受入金	296,506	1,313,413
完成工事補償引当金	79,064	112,250
工事損失引当金	63,253	42,536
賞与引当金	1,818,764	1,957,798
その他	10,536,621	7,585,883
流動負債合計	42,129,702	28,879,722
固定負債		
修繕引当金	595,035	447,655
退職給付に係る負債	635,831	663,805
資産除去債務	133,064	133,975
その他	1,452,975	1,503,102
固定負債合計	2,816,906	2,748,538
負債合計	44,946,609	31,628,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,810,000	2,810,000
資本剰余金	2,351,082	2,351,082
利益剰余金	90,744,494	90,823,248
自己株式	△3,894,685	△3,894,685
株主資本合計	92,010,891	92,089,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,385,595	3,395,160
退職給付に係る調整累計額	19,346	59,558
その他の包括利益累計額合計	3,404,941	3,454,718
非支配株主持分	1,338,615	1,390,648
純資産合計	96,754,447	96,935,012
負債純資産合計	141,701,057	128,563,272

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
売上高		
完成工事高	51,459,624	41,229,838
付帯事業売上高	4,750,384	4,184,402
売上高合計	56,210,009	45,414,240
売上原価		
完成工事原価	43,074,459	36,690,964
付帯事業売上原価	3,828,043	3,370,515
売上原価合計	46,902,502	40,061,480
売上総利益		
完成工事総利益	8,385,165	4,538,873
付帯事業総利益	922,341	813,887
売上総利益合計	9,307,506	5,352,760
販売費及び一般管理費	3,551,627	3,516,671
営業利益	5,755,879	1,836,089
営業外収益		
受取利息	34	25
受取配当金	162,202	136,834
持分法による投資利益	77,380	65,108
その他	19,405	18,075
営業外収益合計	259,022	220,043
営業外費用		
支払利息	10,045	9,130
その他	10	305
営業外費用合計	10,056	9,436
経常利益	6,004,844	2,046,697
特別利益		
固定資産売却益	—	4,596
投資有価証券売却益	—	583,200
特別利益合計	—	587,796
特別損失		
固定資産売却損	—	2,592
固定資産除却損	60,283	44,604
特別損失合計	60,283	47,197
税金等調整前四半期純利益	5,944,561	2,587,296
法人税、住民税及び事業税	1,781,737	759,905
法人税等調整額	55,119	75,685
法人税等合計	1,836,857	835,590
四半期純利益	4,107,704	1,751,705
非支配株主に帰属する四半期純利益	85,750	54,956
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,021,953	1,696,748

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
四半期純利益	4,107,704	1,751,705
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△652,423	8,410
退職給付に係る調整額	24,410	40,212
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,651	△12
その他の包括利益合計	△631,663	48,609
四半期包括利益	3,476,040	1,800,314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,418,992	1,746,525
非支配株主に係る四半期包括利益	57,048	53,788

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,944,561	2,587,296
減価償却費	612,750	848,330
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,084	△8,787
賞与引当金の増減額 (△は減少)	278,355	139,034
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△24,488	27,973
修繕引当金の増減額 (△は減少)	57,946	△147,380
受取利息及び受取配当金	△162,236	△136,860
支払利息	10,045	9,130
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△583,200
売上債権の増減額 (△は増加)	38,370,033	30,783,301
未成工事支出金等の増減額 (△は増加)	△2,519,195	△2,341,139
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12,982,395	△9,787,282
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	312,415	1,016,907
その他	△1,667,717	△2,338,602
小計	28,226,989	20,068,722
利息及び配当金の受取額	165,331	140,301
利息の支払額	△10,045	△9,130
法人税等の支払額	△2,777,293	△2,410,568
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,604,981	17,789,325
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,307,029	△2,318,248
有形固定資産の売却による収入	943,300	5,598
投資有価証券の売却による収入	—	594,000
その他	△159,610	△82,099
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,523,340	△1,800,750
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△54,412	△56,383
配当金の支払額	△1,820,694	△1,614,284
非支配株主への配当金の支払額	△1,756	△1,756
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,876,862	△1,672,424
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	22,204,778	14,316,150
現金及び現金同等物の期首残高	17,475,481	31,694,569
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,680,260	46,010,720

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより、工事契約に係る収益認識に関して、従来は工事の進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しておりましたが、工期がごく短い工事を除き、履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。なお、履行義務の充足に係る進捗度の見積りの方法は、工事原価総額に対する発生原価の割合(インプット法)で算出しております。また、履行義務の充足に係る進捗度を合理的に見積ることができないが、当該履行義務を充足する際に発生する費用を回収することが見込まれる場合には、原価回収基準を適用しております。工期がごく短い工事については、一定の期間にわたり収益を認識せず、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金の当期首残高へ与える影響はありません。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載していません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	土木事業	建築事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	38,308,137	13,151,486	51,459,624	4,750,384	56,210,009	—	56,210,009
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	262,341	262,341	747,641	1,009,982	△1,009,982	—
計	38,308,137	13,413,827	51,721,965	5,498,026	57,219,992	△1,009,982	56,210,009
セグメント利益	3,769,357	1,469,512	5,238,870	508,602	5,747,472	8,406	5,755,879

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄道関連製品の製造及び販売、不動産賃貸事業並びに環境事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額8,406千円は、セグメント間取引消去3,795千円及び固定資産の未実現損益の調整額4,611千円であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	土木事業	建築事業	計				
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	10,277,619	1,764,639	12,042,258	3,962,360	16,004,618	—	16,004,618
一定の期間にわたり移転される 財又はサービス	22,859,806	6,327,772	29,187,579	—	29,187,579	—	29,187,579
顧客との契約から生じる収益	33,137,426	8,092,411	41,229,838	3,962,360	45,192,198	—	45,192,198
その他の収益	—	—	—	222,042	222,042	—	222,042
外部顧客への売上高	33,137,426	8,092,411	41,229,838	4,184,402	45,414,240	—	45,414,240
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	697,567	697,567	405,779	1,103,346	△1,103,346	—
計	33,137,426	8,789,979	41,927,405	4,590,181	46,517,587	△1,103,346	45,414,240
セグメント利益	1,420,443	75,954	1,496,397	330,470	1,826,868	9,220	1,836,089

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄道関連製品の製造及び販売、不動産賃貸事業並びに環境事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額9,220千円は、セグメント間取引消去4,440千円及び固定資産の未実現損益の調整額4,780千円であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注高・売上高・繰越高の状況

連結部門別受注高比較表

(百万円未満切捨て)

区分	前第2四半期連結累計期間	構成比	当第2四半期連結累計期間	構成比	
《建設事業》	百万円		百万円		
土 木	37,608	75.8%	32,825	70.1%	
建 築	12,001	24.2%	13,986	29.9%	
計	49,609	100.0%	46,812	100.0%	
官 公 庁	4,286	8.6%	5,621	12.0%	
	鉄 道	1,556	3.1%	鉄 道	1,150
	一 般	2,730	5.5%	一 般	4,471
民 間	45,322	91.4%	41,190	88.0%	
	鉄 道	42,094	84.9%	鉄 道	38,764
	一 般	3,228	6.5%	一 般	2,425
合 計	49,609	100.0%	46,812	100.0%	
	鉄 道	43,650	88.0%	鉄 道	39,915
	一 般	5,959	12.0%	一 般	6,896

連結部門別売上高比較表

(百万円未満切捨て)

区分	前第2四半期連結累計期間	構成比	当第2四半期連結累計期間	構成比	
《建設事業》	百万円		百万円		
完成工事高					
土 木	38,308	74.4%	33,137	80.4%	
建 築	13,151	25.6%	8,092	19.6%	
計	51,459	100.0%	41,229	100.0%	
官 公 庁	4,054	7.9%	5,020	12.2%	
	鉄 道	1,393	2.7%	鉄 道	1,956
	一 般	2,660	5.2%	一 般	3,063
民 間	47,405	92.1%	36,209	87.8%	
	鉄 道	42,471	82.5%	鉄 道	32,951
	一 般	4,934	9.6%	一 般	3,258
合 計	51,459	100.0%	41,229	100.0%	
	鉄 道	43,864	85.2%	鉄 道	34,907
	一 般	7,595	14.8%	一 般	6,322
《付帯事業》売上高	4,750	—	4,184	—	
売上高 合計	56,210	—	45,414	—	

連結部門別繰越高比較表

(百万円未満切捨て)

区分	前第2四半期連結会計期間末	構成比	当第2四半期連結会計期間末	構成比	
《建設事業》	百万円		百万円		
土 木	56,465	72.5%	53,188	63.0%	
建 築	21,370	27.5%	31,192	37.0%	
計	77,836	100.0%	84,380	100.0%	
官 公 庁	17,971	23.1%	18,112	21.5%	
	鉄 道	5,481	7.0%	鉄 道	6,507
	一 般	12,489	16.1%	一 般	11,604
民 間	59,864	76.9%	66,268	78.5%	
	鉄 道	53,842	69.2%	鉄 道	56,408
	一 般	6,022	7.7%	一 般	9,859
合 計	77,836	100.0%	84,380	100.0%	
	鉄 道	59,324	76.2%	鉄 道	62,916
	一 般	18,512	23.8%	一 般	21,464